



ジュース製品工場内部



全国に誇るプリンスメロンの収穫

農産物の加工流通は、生産と需要との中間にあって、非常に不安定な位置にあります。

特に本県は、輸送条件が制限され、産地体制が未熟で、農協の合併の遅れにより広域的管理体制の確立が遅れ、また、流通市場は主として九州の範囲に限られています。

そこで県は、生産と流通情報を不断に収集し、農協の合併推進、広域的な生産流通団地の育成などを通じて、強化対策を図ります。

★ **みかん価格低落対策および消費拡大対策**……一億一千四百六十七万円

計画出荷指導事業四十一万円、販路拡張対策事業七十六万円、加工促進事業二十二万円、果実集団化対策事業一千三百万円、加工原料果実価格安定対策事業九百三万円、加工原料果実価格安定基金強化対策事業三千五百万円、みかん出荷調整用貯蔵庫設置事業二千二十万円、みかん果汁調整保管料補助事業八百七十六万円、紙パック詰ジュース製造施設整備事業二千七百七十四万円、みかん果汁消費拡大宣伝事業五百五十万円を組みました。

★ **野菜の価格低落対策および消費拡大対策事業**……八千六百六十八万円

野菜類及び青果物の産地と消費地までの輸送体制をととのえ、荷くずれ、目べりなどを防ぎ、又加工保存をかりながら一方販路の改善を行ない、価格の安定をはかるため、野菜価格安定対策事業七千七百九十七万円、青果物輸送改善対策事業六十五万円、野菜販路改善対策事業

七十一万円、野菜加工促進対策事業十六万円、市場駐在活动事業二百九十九万円を組みました。

★ **自主流通米対策事業**……五百万円

最近における米穀の需給緩和と、全国的な豊作により、政府買入量は漸減の方向をたどり、あわせて（軟質米に対する）消費者嗜好の移行などによって、全国的に米の生産地では自主流通米の販売競争が激化しており、本県米の出荷量も伸びなやみの状況にあります。これに対処するため、消費者の需要に応じた品質改善をはかるとともに肥後米の宣伝啓蒙につとめ、自主流通米の販売促進をはかります。

★ **畜産流通センターの運営**……一億一千九十一万円

食肉の加工保存による、食肉流通の合理化をはかるとともに、円滑なる供給により、畜産物価の安定による畜産経営と消費価格の健全化をはかります。

★ **成鶏肉処理加工合理化モデル施設設置事業**……五千八百三十六万円

成鶏肉を大規模な施設で合理的に処理することにより、処理経費の軽減を図り安定した消費価格を確保します。また新しい処理加工技術の導入により、加工原料として活用し、成鶏肉の新しい需要を開拓増進し、あわせて農家販売価格の安定により、採卵養鶏農家の経営安定をはかります。

★ **酪農安定対策特別事業**……千二百万円

酪農経営の健全と畜産物の安定的供給をはかるため、県外出荷調整基地の建設を行います。

実施します。

★ **特産野菜生産団地育成事業**……千四十万円

スイカ・メロンの生産施設、集出荷施設を整備して、農家所得の増大を図るものです。

★ **野菜指定産地生産出荷近代化事業**……四百六十三万円

鮎田町の春なす、苓北町の冬レタスについて共同育苗施設などの整備を進めます。

★ **野菜指定産地生産出荷指導事業**……七百九十一万円

野菜指定産地指導員二十三人、産地情報連絡員四十八人を設置すると共に、生産出荷協議会を開いて、指定野菜の生産出荷指導を行います。

以上のほか特産野菜関係では、野菜指定産地生産出荷近代化計画作成事業に百二十万円、野菜振興対策五百万円、園芸作物作付推進千三百三十九万円、野菜指定産地育成強化対策百五十四万円などを計上しています。

★ **家畜導入事業**……一億五千四百七十七万円

肉用牛・乳用牛の主産地化を進め、経営の安定と規模拡大を図ります。

★ **原種豚輸入事業**……六百七十万円

種豚原産国から優良種豚を導入し、本県の種豚改良の基礎豚として広く活用を図ります。

★ **原種豚育種集団強化推進事業**……七百四十万円

飼育農家を組織化して、計画的かつ効率的な改良を推進し、経済性の高い「熊本豚」の銘柄造成を図ります。

★ **地方特殊疾病対策事業**……二百十万円

牛の早流死産対策として計上。

★ **特産物生産団地育成事業**……四千八百八十二万円

特産農産物の生産から流通までの近代化を進めるため、集落を単位とする特産農業振興地域を設置し、生産近代化施設、加工近代化施設、選別調整施設、集出荷施設などをメニュー方式により導入するものです。対象作物は、甘しょ、ばれいしょ、豆類、い草、茶、たばこ、こんにゃく。

★ **養蚕主産地集団営農推進事業**……七百七十二万円

高能率生産団地を育成し、養蚕経営の近代化と安定を図るもので、ことしは十市町村を指定します。

★ **新規養蚕団地生産増強対策事業**……七百三十四万円

高原農業地帯を中心とした低位生産桑園、老朽桑園の改植を進めると共に、機械化、協同化を進め、近代的な養蚕経営の確立を図ります。

★ **たばこ作近代化促進対策事業**……千二百二十四万円